



かけがわ茶エンナーレ 【タイアップイベント】

SPAC-静岡県舞台芸術センター ワークショップ 参加者募集



『しんしゃく源氏物語』 舞台写真 © 日置真光

	SPAC「リーディング・カフェ」	
日時	11月5日(日) 14:00~16:00	
会場	五明茶業組合 茶畑の中 (掛川市五明 431) ※雨天時は茶工場内	
定員	15人(申込順)	
参加料	500円(美味しい五明のお茶とお菓子つき)	
内容	<p>静岡芸術劇場(静岡市)で2018年1~2月に上演される『しんしゃく源氏物語』。前回の出演俳優・木内琴子さんから作品解説をお聞きするとともに、参加者といっしょに本作の台本を声に出して読んで演劇体験ができます。美しい五明の茶畑の中で、地元のおいしいお茶とお菓子も堪能できます。</p> <p style="text-align: right;">ナビゲーター：SPAC俳優・木内琴子さん</p>	
申込方法	<p>10月20日(金)までに電話またはEメールで以下項目をお伝えください。</p> <p>①参加者氏名 ②住所 ③電話番号 ④申込のきっかけ【広報かけがわ、ホームページ、チラシ、紹介、その他】</p> <p>【申込先】 かけがわ茶エンナーレ実行委員会事務局(掛川市文化振興課) 〒436-8650 静岡県掛川市長谷一丁目1番地の1 TEL: 0537-21-1126 E-mail: chaennale@city.kakegawa.shizuoka.jp</p>	

『しんしゃく源氏物語』 作：榊原政常

～あらすじ～

美男美女ばかりの『源氏物語』において、ただ一人の不美人の末摘花は古風な教育を受けた。頑固で一途な姫。光源氏とのたった一度の逢瀬をたよりに、荒れ果てていく屋敷で彼を待ち続ける。屋敷はボロボロ、食事も質素、没落が目に見えた生活に耐えかねて、今日もまた一人、侍女がこの屋敷を逃げ出していく。末摘花は一途に源氏を想い、必ず戻ってくると待ち続ける…。

【公演情報】 <http://spac.or.jp/autumn2017-spring2018.html>